

大磯アート山美術館10周年記念

島内芸術家らの作品展

淡路島内の芸術家ら70人の100点が
並ぶ「愉快的仲間たち展 in 淡路夢舞
台」＝国際会議場回廊ギャラリー



淡路大磯アート山大石可久也美術館（淡路市楠本）の設立10周年を記念する作品展「愉快的仲間たち展 in 淡路夢舞台」が1日、同市淡路夢舞台の国際会議場回廊ギャラリーで始まった。島内の芸術家ら70人が、絵画や木彫、写真など約100点を出品している。

は心の時代。アートを発表する機会を増やしたい」と話していた。

10日まで。午前10時～

午後6時（最終日は同3

時まで）。無料。同館☎

0799・74・556

5
（敏蔭潤子）

大石可久也さん（88）は元小学教諭で画家。同館は、大石さんの教え子や地域住民たちが2002年から現在まで建設しており、館内では大石さんの作品などを展示している。

「愉快的仲間たち展」

は、大石さんの教え子や地域住民らがほぼ毎年市内で開く。今回は、たくさんの方に作品を見てもらおうと、淡路夢舞台を会場に選んだ。鮮やかな色彩で軽やかな風を表現した抽象画「そよ風」、じっと見つめる子供たちの写真「じっと、そよ風」などが並ぶ。

大石さんは「これから

平成 24 年 12 月 2 日（日） / 神戸新聞